



既習項目に繰り返し
触れること

明日からの授業や テスト作りで役立つ 5つの特典資料!

- ① 発音記号と単語一覧 (pdf/5P)
- ② 場面別の質問表現集 A-H (pdf/2P)
- ③ 小テスト30%を意識させる
Comfortable Pressure Sheet (xlsx/2P)
- ④ Clozeを活用したテスト例 (pdf/10P)
- ⑤ 4技能型授業とテスト [レジュメ] (pdf/100P)

Meaning Focused Learning (MFL) を 意識した授業とテストで4技能を習得!

4技能型授業とテスト テストを変えれば 授業も変わる

DVD No. E133-S 全2巻 10,000円+税(分売不可/送料別)



解説
内田 浩樹
国際教養大学大学院
英語教育実践領域 教授
協力
英語教育・達人セミナー

伝統的なテスト問題を考える

Chapter 1

視点

- 出題の目的は何か?
 ▶ 正解の場合、生徒は何を理解していると言えるか
 ▶ 不正解の場合、生徒は何を理解していないと判断できるか



MFLを意識した授業

meaning-focused learning (MFL)

vs
language-focused learning (LFL)

伝統的な英語授業

- ・語彙の指導
- ・文法指導
- ・パターンプラクティス

not, diet, healthy, bad,
people, finally

- Jogging is a good example of (healthy) exercise.
- You should not judge (people) by the color of their skin.
- John was very sad when he discovered that his name was (not) in the list of the selected players of his team.

生徒が動くマジック・ナンバー

30%

comfortable pressureの設定

テストで授業革命!

授業をどのように4技能型で進めるべきかという議論は活発に行われていますが、日常行われるテストについての議論はありません。

授業がコミュニケーション型になっている以上、テストもコミュニケーション型になる必要があります。

コミュニケーション活動を活発にするためには、新しい言語項目、単語や文法項目に何度も触れ、即座にアウトプットできるような訓練が必要です。テストでも一つ一つの設問の中で既習項目に触れて、それを読み取り、考えて、アウトプットするという段階を踏んで、授業とテストが両輪を成すような在り方を考えいく必要があるでしょう。

今回のDVDでは、テスティングのポイントから伝統的な発音問題の出題例、さらには4技能を様々な形ではかっていきためのテスト例を豊富に取り上げて紹介しています。

受験英語からの脱却をはかり、「**テストで良い点を取るために学習が、そのまま英語コミュニケーション能力の育成につながっていく**」そんな相乗効果を生むための一助に、是非お役立てください!

E133-1 Disc1 (117分)

1巻目では「テスティングポイント」「発音に関する出題例」「小テストを意識させる工夫」「MFLを意識した授業とテスト」「モチベーションを刺激する配点」などについて、授業とテストが両輪を成す4技能育成がどのように実現可能か、ということを具体的に解説しています。

■ Chapter 1 ○伝統的なテスト問題を考える

発音に関する出題

■ Chapter 2 ○なぜいまテストを見直すのか

4技能型授業への移行はまずテストから/MFLを意識した授業／英語で授業をするとは／オーラル・イントロダクション例／Quick Lookとは?／適切な教科書選択

■ Chapter 3 ○テストでも既習の言語項目に触れさせる

MFLを意識した小テスト(単語)／英英辞典を使った出題／単語テスト／作問

■ Chapter 4 ○生徒が小テストに取り組まないワケ

生徒が動くマジック・ナンバー／テストの目的・配点／motivationを刺激する配点

E133-2 Disc2 (94分)

この巻では「リーディングに関する出題」「Clozeを活用したパラグラフ・リーディング」「Clozeの採点方法」「意味を考えながら音読させる工夫」「ライティングの授業とテスト」「J-E Exercise」「プレゼンテーションスピーチ」といった4技能をはかるための各種テストを具体例を挙げて解りやすく説明しています。

■ Chapter 5 ○リーディングに関する出題

Clozeの活用(閉合の法則)／Cloze問題例・採点方法

■ Chapter 6 ○意味を考えながら読ませる工夫

スラッシュ(チャング)リーディング／意味を考えさせる音読

■ Chapter 7 ○ライティング

Three Different Steps/TOPICS FOR WRITING／FAMILIAR TOPICS／CLOSED TOPIC(クリティカルシンキング)

■ Chapter 8 ○J-E Exercise

Shared Writing

■ Chapter 9 ○プレゼンテーションスピーチ

Shared Presentation

■ Chapter 10 ○新しい時代の授業とテスト